

イエズス会古文書学 セミナー

戦国時代から江戸時代初期に日本で活動したイエズス会宣教師の記した文書は、国内の文書や記録からのみではうかがい知れない当時の情報を伝える重要な史料です。しかし、主として海外に所蔵されているため、日本でこれについて知る機会は多くありません。

そこでこのたび、日本学士院と東京大学史料編纂所は、海外よりイエズス会の古文書の専門家を招聘し、公開講演会を開催することとなりました。幅広い方々のご参加をお待ちしております。



□講演 1

Prof. Antoni Ucerler S. J.

Univ. of San Francisco, Director of the Center of the Pacific Rim

“Editing Jesuit Sources on Early Modern Japan” 日本近世史に関するイエズス会史料の編纂作業

□講演 2

Dr. Robert Danieluk S. J.

Archivum Romanum Societatis Iesu, Archivist

“Origins of Early Jesuit Writing and Its Mirror: the Order’s Roman Archives” 初期イエズス会文書の起源とその影響—イエズス会ローマ文書館所蔵文書

□コメント

川村 信三

上智大学文学部史学科教授

開催日：2013年12月15日(日)

時間：13:00～17:00 (12:30開場)

会場：東京大学史料編纂所 大会議室
(福武ホール 地下1階)

主催：日本学士院・東京大学史料編纂所

後援：科学研究費補助金基盤研究(S) ユーラシアの近代と新しい世界史叙述 (代表者：羽田 正)

入場無料

連絡先：東京大学史料編纂所
海外史料室

TEL:03-5841-8418

Email: mihoko@hi.u-tokyo.ac.jp